

潮田西部地区社会福祉協議会広報紙

しおかぜ通信

潮田西部地区社会福祉協議会では地域福祉発展の一助として、地元地域の有志の方々に「地域福祉活動」に取り組んでいます。多くの方々にもご参加いただき、誰もが住みやすい街づくりに貢献する目的で、この「広報誌 しおかぜ通信（潮田西部地区だより）」を年2回発行しています。

＜満開の桜を眺めながらのお茶飲み会＞

汐入2丁目自治会の老人クラブ「サルビア悠々会」では、毎月1回お茶飲み会を開催し、4月2日（日）午前11時～ 汐入公園にて、満開の桜の中でお花見をしながら 軽食を兼ねたお茶のみ会を開催しました。

自治会役員、民生委員、社会福祉協議会が協力して開催し、17名の方々が参加しました。



＜汐入2丁目 悠々会 お茶飲み会＞

汐入2丁目悠々会では、「暑気払い」として7月に「お茶飲み会」を開催し、健康で猛暑を乗り切ろうと、元気いっぱいに行いました。地区社協として軽食を用意し、にぎやかな歓談の場となりました。



＜新会長挨拶＞



令和5年4月1日より前任の「細野会長」の後を引き継ぎました、会長の「本多國義」です。

日頃より各自治会ははじめ各委嘱委員会の皆さん、シニアクラブの皆さん、ボランティアの皆さんには多大なご尽力を頂き感謝を申し上げます。

「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域」それは、「一人一人の困りごとを受け止め解決する地域づくり」を目的に、地区社会福祉協議会は誕生から40年以上の歴史を刻みました。

時代とともに社会情勢や環境・人の考え方や価値観も変化をしてきました、多様性の時代と表現されますが、地域福祉の原点は、情勢が変化しようとも「一人」の幸福だと考えています。

これからも「潮田西部地区社会福祉協議会」は、地域の皆さんと一緒に一人一人の困りごとに寄り添いながら、地域みんなでより良い街づくりに尽力したいと思います。



潮田西部地区社会福祉協議会
責任者 本多 國義
発行者 仲西 幸四郎

<仲通 1 丁目シニアクラブ食事会>



仲通 1 丁目シニアクラブでは、10 月 26 日(木)午前 11 時半から潮田地域ケアプラザにて、恒例のお誕生日会が開かれました。地区社協として昼食のお弁当を用意し、楽しい歓談の時間を過ごしました。

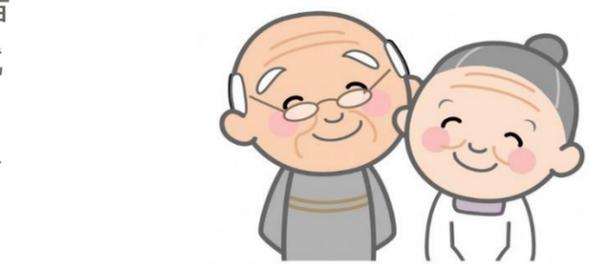
参加出なかった方には、終了後役員の皆さんでお弁当の配食を行い、29 名の方が参加しました。

<地域交流事業としてバスツアーを開催>

昨年につき、恒例の「バスツアー」を、11 月 30 日(木)に参加者 27 名で開催しました。今回は群馬県ヘリンゴ狩り、湯葉すくい体験・試食、舞茸生産地の試食等盛りだくさんのツアーでした。

当日は、晴天に恵まれ「リンゴ狩り」ではそれぞれ協力して「甘くて大きいリンゴ」を獲得しました。

初めて参加された方からは「次回も是非参加したい。」とのお声もあり。初めから終わりまで食べっぱなしで、おなか一杯になり、本当に楽しく秋の群馬を満喫した一日となりました。



ボランティア募集

潮田西部地社会福祉協議会では、社会福祉活動に興味のある方を募集しています。年齢・性別・国籍等不問です。興味のある方は事務局までご連絡をお待ちしております。

事務局代表
大塚 重一
TEL 050-1223-6364

潮田西部地区社会福祉協議会では、2 名が「鶴見区災害ボランティアネットワークセンター」に登録し参加しています。

毎月第 4 水曜日の会議に参加し、地震・洪水など自然災害の発災に備え、他県からのボランティア受け入れ、発災現場の要請に応えた人員派遣などの準備を行っています。

10 月 21 日(土)入船スポーツ公園での臨海フェスティバルではブースを設け、防災・減災などの PR 活動を行いました。

<災害ボランティアネットワークセンターに参加・臨海フェスティバルにてブースを設け PR 活動を行った>



